

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:http://www.meisei-hs.ac.jp



平成29年度 入学式

学校法人花沢学園 明聖高等学校
平成二十九年入学式
会場 文化センター3Fアトリホール

4月14日(金)、千葉市文化センターにて、全日コース、通信コース、WEBコース、そして新たに開校した中野キャンパスの新生を迎え、平成29年度入学式が盛大に行われました。

式の中で寺嶋剛校長は、次のお話をされました。

「形」は「心」を生み、「姿」に現れる。
高校生としての行動規範を身につけるためには、まずは「形」を学ばなければなりません。この「形」とは、服装、髪型、言葉遣い、礼法などのことです。生徒一人ひとりが明聖高校の生徒として誇りをもち、まずはこの「形」を意識して生活しましょう。

次に「心」です。「形」ができてくると「心」が生まれます。「心」は手で触れることも、目で見ることでもできません。鏡に映る部分というのは、お金を掛けられなくても磨くことはできません。「心」はそういう訳にはいきません。では、どうすれば「心」の美しさを目で見ることが出来るのか。



寺嶋校長と新入生代表の石上くんを握手する

「心」の美しさは、その人の行動面から見ることが出来ます。「心」を使った言葉というのはたくさんあります。例えば、「心を入れ替える」「心の器を育てる」「心が豊かになる」「心から感謝する」「自分を見つめる」「心」や他人を思いやる「心」、色々な「心」があります。ぜひ、自分の「心」を大切に、更なる磨きをかけてください。

最後に「姿」です。「形」は「心」を生み、「姿」に現れる。この「形」と「心」が備わったとき、「姿」、言い換えれば、「行動面」に現れてきます。日々の生活の中で、自分の「姿・行動面」を見つめ直すという作業の繰り返し、自己を成

長させます。

時に反省をすることもあるでしょう。その反省を生かせれば、未来に向けてどうすべきかについても必然と考えられるようになります。本校の教育目標は、「自主自立」です。将来に向けて自分で考え、自らの意志で行動できるようにしましょう。

「形」は「心」を生み、「姿」に現れる。この言葉を忘れずに、日々過ごしてください。

寺嶋校長の式辞を胸に、勉学、行事・研修、友人作りと、様々なことに全力で取り組んで欲しいと思います。

祝いの言葉

在校生代表

3・1 福岡百



木々も すっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。新

入生の皆さん、ご入学おめでとつございませう。

今、皆さんの胸には、これから始まる高校生活に、多くの期待と不安があることでしょうか。これから高校生活をスタートさせる皆さんに、楽しく、充実した日々を送って欲しいと思います。先輩としていくつか伝えたいことがあります。まず、通学スタイルのコースの皆さんは、勉強はもちろん、

ん、学校行事や部活動など様々な活動に積極的に参加してください。普段はできない体験が、自分を大きく成長させてくれるでしょう。

次に、通信教育スタイルのコースの皆さんは、スクリーンングでの登校機会を大切にするとともに、そのほかの時間を有効に活用してください。自分の中の「できる」に出会えるチャンスです。何事にも果敢に挑戦してください。

そして、気の合う友人を見つけてください。明聖高校で多くの人と出会い、何でも話せる、良い友人を見つけてください。

最後に、夢を見つけてください。夢が見つかる、自分に自信が持て、自然に行動が変わります。大きな夢を抱いて、それに向かって努力を惜しまないでください。

3年間の高校生活は、楽しいことばかりではありません。時には辛いこと、悩むこともあるでしょう。そんな時は、私たちが在校生や先生方に気軽に相談してください。

また、今年度からスタートする中野キャンパスの皆さん、是非いろいろな話をしましょう。そして千葉に来た際には一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

今日から同じ明聖生です。きっとたくさんの出会いがあると思います。学年、コース、通学地を超えて交流の輪を広

げましよう。

新入生の皆さんが1日も早く高校生活に慣れるよう在校生一同、応援していきま

＊誓いの言葉＊

新入生代表

1・2 石上 隆飛



暖かく心地よい日差しと、春の風が感じられるこの良き日に、私たちは、明聖高等学校の1年生になります。

今、私たちの胸の中は、新たなスタートラインに立った緊張感と、新しい生活への期待でいっぱいです。全日コース、通信コース、WEBコース、そして中野キャンパス、入学までの道のりや決意はそれぞれかと思いますが、きつと誰もが「希望」を持ってこの日を迎えていると思います。

今日から始まる高校生活では、通学スタイル、通信教育スタイル、それぞれの教育環境の特性を生かし、より多くの経験を積み、大きく成長したいと思います。

私の目標は、授業に積極的に参加し、学力の向上を図ること、そして、気の合う友人を見つけ、学校生活を充実させることです。

また、高校生として、自ら

考え、行動する姿勢を身につけなければなりません。明聖高等学校の教育目標である「自主自立」を目標に、これからの学校生活を、友人と共に励まし合い、助け合ってくださいと思います。

時には悩み、くじけそうになることもあるかもしれませんが、仲間や先輩、先生方、家族の力も借りて、乗り越えていきたいと思えます。

これからの3年間、夢や目標に向かい、勉学に励み、様々なことに積極的に挑戦し、何事にも一生懸命取り組むことを誓います。



全日コース 1年1組



全日コース 1年2組



全日コース 1年3組



全日コース 1年4組



通信コース 1年5組



通信コース 1年6組



中野キャンパス

すてっぴあっぴ 教室

今年度の放課後校内学習塾『すてっぴあっぴ教室』を紹介します！

◇国語で遊ぼう！

難しく考えずに、楽しく「国語」に触れていきます。

◇美文字講座

美しい字を身につけ、履歴書や手紙を書くときに役立ちます。

◇地誌から学ぶ世界の国々

様々な国の文化や暮らしを知り、自分の世界を広げます。

◇0 (ゼロ)からの数学

「分からない」を「分かる」ように！数学が「できる」ようになります。

◇実践数学

合理的かつ美しい解法や数学の魅力をお伝えします。



◇受験理科

受験に必要な分野を中心に、将来に生かせる理科を学んでいきます。

◇Enjoy! Reading!

教科書英語ではなく、文章を読む力を楽しく身につけていきます。

◇ABC英語

基礎から始めて、「わかる！」を一つずつ増やしていきます。

◇トレーニング

最大の効果が得られるようなトレーニングの方法を覚えていきます。

◇パソコン入門

就職後も生かせる資格の取得を目指します。



1年生 オリエンテーション研修

5月8日(月)～12日(金)に、本学園の施設である九十九里研修センターにて、クラス毎に1泊2日の行程でオリエンテーション研修を行いました。

＜1日目＞
初めての研修。みんな不安や楽しみな気持ちを抱きながらバスで出発しました。

体験学習
「菅原工芸硝子」では、職人の方に教わりながら、ドロドロに熱せられたガラスを引き伸ばしお皿やコップなどを作製する体験をしました。工場内の暑さにめげず、みんな楽しそうに取り組んでいました。



すごく楽しかったです。テレビで見たとおり、溶けて光っているガラスはとてもきれいでした。近くで作業して暑かったですが、集中してできました。

(1-1 齊藤 恰那)
オリエンテーション研修に行く前から、とても楽しみにしていました。溶けたガラスの赤い球が作業台に置かれた途端、涙が出そうになるくらい熱くて、すごくびっくりました。でも、とてもきれいなお皿ができて、気に入っています。(1-3 吉川 京香)

開講式

体験学習後は「九十九里研修センター」へ。開講式では時田先生より、建学の精神や教育目標、今後の学校生活を送る上で大切なことを教わりました。



生徒指導研修

「気持ちの伝え方」について講義を受けました。人とコミュニケーションをとる上で、どのような方法があるか。その長所や短所をグループで考え、意見を発表しました。人に気持ちを伝える方法はとてもたくさんあって、それを使い分けられる人になりたいと思いました。私は家族の話をするのが好きなので、それも取り入れて「コミュニケーションをとっていきたい」と思います。(1-3 芝 伊緒里)

班研修

「自己紹介カードの作成」
「私の一字」を決め、絵の具やマジックで色を塗り、自己紹介カードを作成しました。グループ



ブゴとの発表では、緊張した面持ちでしたが、発表が進むにつれて、笑顔が見られ、明るい雰囲気になりました。

私は人前で発表するのが苦手でしたが、何とかみんなの前で発表できました。自分のことを知ってもらうことができて良かったです。(1-4 森中 柚妃)

食事作り

1日目の夕食はカレーとサラダ、2日目の朝食はご飯を炊いて、スクランブルエッグやウインナー、ベーコンの炒めもの、味噌汁を作り



各自が自分の役割を先生に聞くなどして、率先して働きました。どのクラスもおいしい料理ができました。

カレーとサラダを作りました。男子、女子の壁がなく協力してできました。自分たちで作るご飯は、いつも以上においしく感じ、達成感でいっぱいでした。(1-1 坪井 渡夢)

清掃活動

自分たちが泊まった部屋はもちろんのこと、風呂掃除やトイレ掃除、施設外の清掃も行い、みんなで協力してきれいにしました。自主的に行動をする生徒がとても多く、助け合う姿が見られました。美化係という自分の役割にしっかりと取り組めたので良かったです。困った時は、先生や友だちに聞いて問題を解決できました。困った時は誰かに聞くということが学べたのでこれからは生かしていきたいです。(1-3 伊藤 美波)



1-2



係活動のUSN

一人ひとりが係に所属し、「責任感を持つ」という研修の目標を達成するため、意識して行動しました。私はお風呂や、研修室、女子部屋などを掃除しました。どこかの掃除も楽なところはなくて大変でしたけれど、みんなと協力して掃除するのは楽しかったです。とても良い気分になりました。(1-4 大谷 志穂)

総括

明聖高校に入学して初めての研修。多くの生徒が不安を抱えて、出発したと思います。それでも、研修の意義をしっかりと理解し、何より行動にその意識が表れていました。学校に戻る頃には、不安が表情から消え、堂々としている姿が印象的でした。「あいさつ」時間を守る「責任感を持つ」という目標を達成し、今後の学校生活でこの2日間の経験を大いに生かすことを期待しています。



今回の研修で先生の話や、実際に体験したりして、自ら動くことの大切さを学びました。食事作りや、清掃の時



1-4

でも、自ら動くことによって状況が変わっていったのでとても大事だと思いました。(1-1 中村 海翔)

皆が同じことをしていても意味がなく、一人ひとりが自分の役割をしっかりと理解し、より良いものを作り上げるために、どのように行動すべきかを学びました。(1-2 篠崎 日菜)

研修に行くまでは少し緊張していたけど、行きの電車からすごく楽しかったです。キャンプ研修で、もっと仲を深められたら良いなと思います。(1-A 永井 美里)



中野キャンパス

通信コース

スクリングの様子
 新年度が始まり、約2ヶ月が過ぎました。新入生たちは、学校生活にまだ慣れないようですが、授業に真面目に取り組み、多くの知識を吸収しようとする様子が現れます。



真剣な表情

2・3年生のクラスでは、久しぶりの登校に一喜一憂する姿が見られます。周囲との交流も見られ、楽しそうに過ごしています。

登校日以外の日には、レポーターの内容や授業で分からないところなどを質問しに来ています。3年生は、最



今後、進路指導も本格化し、本人と保護者を交えた三者面談も行います。進路指導部の先生方とともに、最適な進路を見つけましょう。

部活動報告

〔硬式野球部〕

4月12日(水)千葉経済大学附属高校中野野球場にて、平成29年度春季千葉県高等学校野球大会ブロック予選の1回戦が行われました。対戦相手は、あずさ第一高校です。



明聖の攻撃が始まった初回、3年の三国、平野の連続タイムリーで2点を先制します。投げては三国と1年の上島の投手リレーで相手打線を2点におさえます。緊迫した投手戦の中、明聖がさらに1点を追加し、結果は3対2。硬式野球部創部以来、春季大会初勝利を手にしました。

続く2回戦は4月14日(金)、青葉の森野球場にて磯辺高校と対戦しました。序盤から再三ランナーを出し、チャンスを作るもののなかなか得点に結びつけることができず、無得点が続き、相手の走塁を絡めた攻撃で、徐々に失点を重ねていき、0対7で敗退しました。

新チームでの初勝利を遂げた今大会、次は3年生最後の大会となる夏の大会です。今回の経験を生かし、勝利を目指し、日々の練習に励みたいと思います。

〔硬式テニス部〕

4月8日(土) 9日(日)、15日(土)、5月13日(土)、白子町共同テニスコ

トにて、平成29年度関東高等学校テニス大会千葉県予選会兼千葉県高等学校総合体育大会テニス大会第3・7地区予選会が行われました。

初日、2日目はシングルス、ダブルスの個人戦。雨の中の試合となりました。男子はシングルスで宮川が1回戦突破。ダブルスでは片山・宮川ペアが1回戦を突破するものの、その後は接戦むなしく敗れ去ります。また、女子シングルスでは、最後の大会となる3年の阿久津が奮闘します。シードで2回戦からの出場。これまでの練習の成果を随所に見せますが、最後は惜しくも敗れてしまいます。



続く男子団体戦。シングルス片山、シングルス2宮川、ダブルス目黒・米田のオーダーで千葉学芸高校と対戦。どの試合もポイントやゲームを奪取する場面も見られましたが、実力の差を見せつけられ、0・3で敗退。5月の順位戦へと回ることとなります。

迎えた5月の団体戦。男子は予選リーグで千葉学芸高校、茂原樟陽高校、長生高校と対戦。結果は全試合敗退でした。

しかし、他校が3年生主体のチームの中、本校は2年生主体のチームで出場し、経験を積めたことは次回大会へと繋がったはず



先輩お疲れさまです!!

〔卓球部〕

そして今大会で引退となった3年生も、その思いを自信を持って後輩に託せたことでしょう。

4月22日(土)、23日(日)、25日(火)の3日間にわたり、磯辺スポーツセンター体育館、千葉公園体育館にて、平成29年度千葉県高等学校総合体育大会卓球大会兼関東高等学校卓球大会千葉県予選会の第7地区予選が行われました。

初日と2日目に行われた個人戦では、シングルスで3年の工藤、ダブルスで3年の稲垣、2年の宇都宮のペアが1回戦を突破するも、それ以外のメンバーは全員初戦敗退という悔しい結果となりました。



気持ちを切り替えて臨んだ3日目の団体戦。部員たちは持てる力を存分に発揮しました。千城台高校、千葉工業高校との対戦はどちらも熱戦に次ぐ熱戦で2勝2敗となり、最終戦ですべてが決まる、手に汗を握る展開となります。途中、相手を追い詰める場面もありましたが、わずかに力及ばず敗れてしまいました。

続く千葉聾学校との試合は3対0で完勝するものの、惜しくも代表決定リーグには進むことができませんでした。

3年生にとっては最後の大会となりましたが、今までで最高の手応えを感じることができたのではないのでしょうか。この経験を自信に繋げ、これからの人生に役立ててもらいたいと思います。

『明聖会活動報告』

明聖会では校外、校内を問わず様々なボランティア活動を行ってまいります。

- ①ペットボトルキャップ回収
各クラスに回収ボックスを設置し、ボトルキャップを集めます。今年度はより生徒主体に回収できるように、「キャップ回収推進委員会」を設置し、呼びかけ等行なっていきます。今年度の目標は、51,600個(ポリオワクチン60人分)です。皆さまのご協力よろしくお願ひします。
- ②あいさつ運動

4月17日(月)～5月2日(火)の期間に、玄関ロビーにてあいさつ運動を行いました。元気よく挨拶を行い、新たな年度を清々しい気持ちで迎えることができました。

明聖会では、その他に、高齢者福祉施設支援ボランティアや赤い羽根共同募金などの活動を行ってまいります。明聖生一丸となって、広く社会貢献に努めましょう。

